

2025年度 シラバス

講義名	方法	学年	学期	単位	担当教員
柔整実技Ⅶ	実技	3	前・中期	2	楠岡

授業概要	認定実技審査の固定能力の習得を目指す。
到達目標	認定実技審査の固定の技術および知識を習得することが出来る。
成績評価	実技試験
実務経験	整骨院ならびに長年の整形外科病院での勤務からの経験を交えて教える

前期	講義内容
1	鎖骨骨折(リング固定又は8字帯若しくはSayreテープ固定)固定法説明、実技
2	鎖骨骨折(リング固定又は8字帯若しくはSayreテープ固定)固定法実技
3	上腕骨骨幹部骨折(ミッデルドルフ三角副子固定)固定法説明、実技
4	上腕骨骨幹部骨折(ミッデルドルフ三角副子固定)固定法実技
5	コーレス骨折(クラーメル副子と局所副子固定・三角巾固定)固定法説明、実技
6	コーレス骨折(クラーメル副子と局所副子固定・三角巾固定)固定法実技
7	第5指中手骨頸部骨折(アルミ副子掌側固定)固定法説明、実技
8	第5指中手骨頸部骨折(アルミ副子掌側固定)固定法実技
9	下腿骨骨幹部骨折(クラーメル副子固定)固定法説明、実技
10	下腿骨骨幹部骨折(クラーメル副子固定)固定法実技
11	肋骨骨折(さらしと厚紙副子固定)固定法説明、実技
12	肋骨骨折(さらしと厚紙副子固定)固定法実技
13	肩鎖関節上方脱臼(テープ固定)固定法説明、実技
14	肩鎖関節上方脱臼(テープ固定)固定法実技
15	実技試験
16	実技授業

使用教材	柔道整復学実技編 第2版(南江堂) 認定実技審査要領「平成30年度改訂版」(公益財団法人柔道整復研修試験財団)
------	--

2025年度 シラバス

講義名	方法	学年	学期	単位	担当教員
柔整実技Ⅶ	実技	3	中期	2	楠岡

授業概要	認定実技審査の固定能力の習得を目指す。
到達目標	認定実技審査の固定の技術および知識を習得することが出来る。
成績評価	実技試験
実務経験	整骨院ならびに長年の整形外科病院での勤務からの経験を交えて教える

中期	講義内容
1	肩関節前方脱臼(局所副子・三角巾固定)固定法説明、実技
2	肩関節前方脱臼(局所副子・三角巾固定)固定法実技
3	肘関節後方脱臼(クラーメル副子・三角巾固定)固定法説明、実技
4	肘関節後方脱臼(クラーメル副子・三角巾固定)固定法実技
5	手第2指PIP関節背側脱臼(アルミ副子背側固定)固定法説明、実技
6	手第2指PIP関節背側脱臼(アルミ副子背側固定)固定法実技
7	アキレス腱断裂(クラーメル副子固定)固定法説明、実技
8	アキレス腱断裂(クラーメル副子固定)固定法実技
9	足関節外側靭帯損傷(局所副子固定)固定法説明、実技
10	足関節外側靭帯損傷(局所副子固定)固定法実技
11	膝関節内側側副靭帯損傷(Xサポートテープ固定)固定法説明、実技
12	膝関節内側側副靭帯損傷(Xサポートテープ固定)固定法実技
13	足関節外側靭帯損傷(バスケットウィーブ・フィギュアエイト・ヒールロック固定)固定法説明、実技
14	足関節外側靭帯損傷(バスケットウィーブ・フィギュアエイト・ヒールロック固定)固定法実技
15	実技試験
16	実技授業

使用教材	柔道整復学実技編 第2版(南江堂) 認定実技審査要領「平成30年度改訂版」(公益財団法人柔道整復研修試験財団)
------	--